キャラクター名
沫那美 颯(あわなみ はやて)

プレイヤー名

シンドローム	モルフェウス ノイマン	ワークス	中学生	カヴァー	UGNイリーガル(アルバイト)
オプショナル		年齢	14	性別	女
覚醒	死	衝動	恐怖	初期侵食率	37 %
出自	義理の両親	経験	死と再生	邂逅	主人

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	1	0	0			1
感覚	2	1	0			3
精神	3	0	0			3
社会	2	0	0			2

HP	25
行動値	9
(非装備時)	9
戦闘移動	14
全力移動	28

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			ＲＣ	2		交渉		
回避			知覚	1		意志	1		調達		
運転：			芸術：			知識：			情報：噂話	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品	
アサルトライフル	
パーソナルモビリティ	
ローラーブーツ	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
秘密兵器《トイボックス》	P	N		
沫那美 凪	P 慕情	N 劣等感		
沫那美家両親	P 尽力	N 不安		
同僚	P 連帯感	N 疎外感		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 4	残り財産P： 0

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：コスト分のHPで復活								
マルチウェポン	5	3	メジャー	武器	ー	対決	ー	
効果：装備中の武器2つを合計できる								
水晶の剣	3	4	メジャー	至近	効果	自動	ー	
効果：シナリオ中武器の攻撃+Lv×2								
ヴァリアブルウェポン	1	3	メジャー	武器	ー	対決	リミ	
効果：Lv個選択し攻撃力+								
コンセ：ノイマン	2	2	メジャー	ー	ー	対決	ー	
効果：いつもの								
ブラックマーケット	3	ー	常時	至近	自身	自動	ー	
効果：常備化Lv×10　基本侵蝕+2								
サポートデバイス	2	6	セット	至近	自身	自動	80	
効果：ラウンド間感覚ダイス+Lv×2								
折り畳み	1	ー	メジャー	至近	自身	自動	ー	
効果：Lv個までモノを隠せる								
壁抜け	1	ー	メジャー	至近	自身	自動	ー	
効果：壁を変質させ通る事が出来る								
テクスチャーチェンジ	1	ー	メジャー	至近	自身	自動	ー	
効果：物の外見を変える								
万能器具	1	ー	メジャー	至近	自身	自動	ー	
効果：なんでも作れる　でも元が必要								
構造看破	1	ー	メジャー	至近	自身	自動	ー	
効果：構造がわかる								
効果：								
効果：								

※注意
・沫那美 凪は別シナリオのPCなので卓中で触れる必要はないです
・デカい企業の跡取り息子に仕えてる事がわかってれば問題ないです
・本人は毒舌メイド

かつてレネゲイド事件によって命を失った女の子。一般の人にも知られる形で一度死亡してしまったために戸籍を失っている。
その際オーヴァードに覚醒するとともに、髪と瞳の色が変質した。現在は死亡した際に自分を助けてくれた『沫那美
凪』という人物に仕えており、戸籍上はその両親の子、つまり凪(主人)の義理の妹にあたる。
沫那美家はオーヴァードに理解ある家であり、かなりの資産家。大手IT系企業を経営している家でもあり、凪はそこの後継者と目されている人物。表に全く出ない為謎の天才技師”アワナギ”として都市伝説化している。そんな彼の妹兼使用人をしているのが颯ちゃん。
主人がUGNに対し無関心過ぎであり、オーヴァードの使用人を多数抱える状態で心象を悪く出来ないと考え、UGNでアルバイトをしている。情報交換や沫那美家への依頼のパイプ役となっており、沫那美家の人間からは実質的な名代とする扱いを受けている。本人は荷が勝ちすぎると拒んだが、気づけば《アワナミ》の名を冠され、コードネーム扱いまでされてしまう始末。幼気な中学生の女の子に家の仕事を押し付けて趣味に没頭する主人は死んだ方が良い
主人はこと”創る”事に関して天才的な技師であるが、颯は”既存の物を弄る”方に適正があった。それは主人も認める程であり、”射撃”という一点に絞るならば、およそ常人ではかなう事のない適正をたたき出す。
その為、主人は颯に射撃支援になりうるアイテムを複数渡している。(サポートデバイス)
戦闘では二丁拳銃を主に扱い、普段は細身のリストバンドになっているそれを戦闘時に銃へと形成、射撃支援ビット『刃鏡』と合わせ、敵を攻撃する。
刃鏡に組み込まれた簡易的な『慣性制御結界』が機能し、薄く円形状に展開。放った銃弾がそこを通る事で、颯の思い通りの方向へと軌道を変え、更には勢いを増して飛んでいく。颯の驚異的な空間把握能力があればこそだが、一度放った銃弾はまるで敵を追尾するかのような軌道を描く。
更には、刃鏡自体も鋭く尖っているので簡易的に飛び道具とすることも可能である。(フォールンサラマンダー。演出のみ)
既存の物を弄る、というのは何も道具を扱う面に限らず、文字通り構造を弄る事も可能。例えば、彼女の力量ならばあらゆる施設の壁を変質し空洞へと変えた後、元に戻して証拠の残らない密室への侵入が可能であろう。更に、大型の物もサイズに関係なく『折り畳み』、持ち運ぶ事が出来る。